

令和5年度第4回教育委員会定例会 会議録

1. 開催日時 令和5年7月28日（金）15:00～
2. 場 所 中央公民館1階 談話室
3. 出席した委員 橋本博子教育長、築田信義委員、橋本聖一委員
齋藤夢子委員
4. 欠席した委員 橋本篤哉委員
5. 会議録署名委員の決定 築田委員 齋藤委員
6. 会期の決定 本日1日
7. 会議録の確認（令和5年度 第3回） 全員異議なし。

8. 議 事

議案第15号六ヶ所村ふれあい笹原館の管理に関する規則を廃止する規則について及び議案第16号六ヶ所村ふれあい笹原館処務規程を廃止する訓令についてを一括議題とした。

社会教育課佐々木課長心得が議案について説明し質疑では、橋本聖一委員からふれあい笹原館はいつ廃止になるのかの質疑に対し佐々木社会教育課長心得から令和5年度廃止となり、6月に行われた村議会定例会で議決された旨説明した。齋藤委員から施設廃止となり利便性が損なわれる可能性があり、代替施設はあるのかの質疑に対し、佐々木社会教育課長心得から集会所が利用できるため利便性の低下は無い旨説明を行った。他に質疑がなかったことから、原案のとおり可決された。

9. その他

学務課総務・教育行政グループ高山グループマネージャーから令和4年度教育に関する事務の点検及び評価（案）について内容を説明し各教育委員から意見等があった。

スポーツ大会について規模感や参加人数等どうだったか、分館の事業についても高齢化が進んでおり思うような事業ができていないとの意見があったが新型コロナウイルスの行動制限等影響により集客が思うように進まなかったこと等を説明した。

齋藤委員からは屋内温水プールの営業時間を早い時間からできないのかや女性専用時間や子供を預けるスペースを設けた方がいいのではとの意見や築田委員から分館の事業については、過去にも検討の重要性があると伝えていたが、分館のイベント内容についてその地域の特性を活かしたイベントを検討すべきとの意見があった。

次に小学生海外体験学習帰国報告として、高山グループマネージャーから報告会の日程等を説明し、教育長及び木村指導グループマネージャーから体験学習の様子を説明した。

指導グループ木村グループマネージャーから指導グループ関連の事業について説明を行い教育支援委員会検査日程や ICT 活用研修会日程について説明した。

佐々木課長補佐から令和6年度の上十三地区小学校教科用図書採択について説明し、令和6年度の小学校で使用する教科書について上十三地区教科用図書採択協議会で採択予定のとおりとすることが決定した。木村指導グループマネージャーから補足として教科用図書採択協議会の会議は学校教育に関して専門知識を有する専門委員や保護者委員、校長や教頭で組織している研究調査委員で内容を審議しているものになっているとの説明を行った。

最後に築田委員から夏休みの水難事故について注意喚起を促した方が良いのではとの意見があり、各学校で注意喚起の文書について生徒を通じて保護者へ送付している旨説明した。委員からは防災無線を活用してもいいのではとの意見もだされた。

10. 傍聴者 なし

11. 出席した職員

学務課：市川課長、佐々木課長補佐、高山総務・教育行政 GM、木村指導 GM、給食センター：高橋館長、社会教育課：佐々木課長心得、千歳平公民館：木村館長 計7名

以上